

副専攻名 地域創造学			
副専攻のCP(カリキュラム編成方針)			
地域創造学類以外の学生が、地域創造学の概要を学ぶ科目群として位置づけられている。地域創造学類の共通科目と福祉マネジメント、環境共生、地域プランニング、観光学・文化継承の各コース専門基礎科目の32科目中より20単位以上修得することによって、地域課題を学際的、横断的に学び、柔軟な発想力や地域課題に主体的に取り組む姿勢の形成を目指している。			
副専攻の学修成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造学を構成する領域と問題意識を理解する。 ・地域課題を把握し分析する能力が身につく。 ・地域課題の解決に向けた施策や方法論を理解する。 			
副専攻を構成する科目			
科目番号	授業科目名	学生の学修目標	学年
15012	地域創造学Ⅰ	地域創造学の基本的な内容と特徴を理解するとともに、誰もが生き生きと安心して暮らせる地域をつくるうえで、地域創造学がどのように活用できるかを、具体的な事例を通して理解する。	1
15013	地域創造学Ⅱ		1
15022	地域創造学Ⅲ		1
15023	地域創造学Ⅳ		1
35578	人権論Ⅰ	・人権が、「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」(憲法97条)であること、その「保持」のためには、人々の「不断の努力」(同12条)が必要であることを理解する。	2
35579	人権論Ⅱ	・人権保障の対象であると同時に、公務員や専門職の場合は、人権保障のにない手となること、さらには他の人の人権を尊重する姿勢を身につける。	2
35751	環境思想Ⅰ	授業の各回で取り上げる思想や概念を適切に理解し、それを現実の環境問題解決に向けて応用できる力を身につける。これを通じて、理念目標に関する理解を深め、思考力を養う。	2
35752	環境思想Ⅱ		2
35800	地域学原論	地域学の目的や構成、地域に対するアプローチを初めとして、地域や空間、環境に対する見方・考え方や、成果・課題を理解する。	2
35766	自然環境基礎論	日本と世界の自然環境・自然地理に関する基礎的な知識を取得する。	2
35908	地域文化論Ⅰ	文化人類学の視点から見た地域文化のあり方を、具体的な事例検討を通じて把握する。	2
35909	地域文化論Ⅱ		2
35572	社会保障論	市場経済とは異なる社会保障の仕組みとそれが現代社会において果たしている役割について理解する。そのうえで、社会保障をめぐる具体的な問題状況を新聞・雑誌・統計資料・文献等をつかって自ら整理・分析し、社会保障を見る目を養う。	2
35722	環境経済論Ⅰ	自然資本と人工資本の関係を理解し、エコロジー経済学を学び、共進化の観点から環境問題を理解する。	2
35723	環境経済論Ⅱ		2
35724	農業経済論Ⅰ	戦後日本の農業農村の概史から農業産業としての農業が抱える様々な課題に関する理解を深める。	2
35725	農業経済論Ⅱ		2

副専攻名 地域創造学			
副専攻のCP(カリキュラム編成方針)			
地域創造学類以外の学生が、地域創造学の概要を学ぶ科目群として位置づけられている。地域創造学類の共通科目と福祉マネジメント、環境共生、地域プランニング、観光学・文化継承の各コース専門基礎科目の32科目中より20単位以上修得することによって、地域課題を学際的、横断的に学び、柔軟な発想力や地域課題に主体的に取り組む姿勢の形成を目指している。			
副専攻の学修成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造学を構成する領域と問題意識を理解する。 ・地域課題を把握し分析する能力が身につく。 ・地域課題の解決に向けた施策や方法論を理解する。 			
副専攻を構成する科目			
科目番号	授業科目名	学生の学修目標	学年
35573	地域福祉論	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の理論と歴史を理解する。 ・地域福祉に関わる組織・団体・専門職の役割について理解する。 ・地域ニーズの把握方法と地域福祉計画について理解する。 	2
35801	地域計画論 I	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と世界の地域開発政策や国土開発政策の趨勢を学ぶ。 ・地域計画が策定された当時の地域間格差など経済状況と計画の目標とを関連させて理解する俯瞰的な視点を獲得させる。 ・計画目標と現実との乖離を批判的に検討する視点を養う。 	2
35802	地域計画論 II		2
35747	農村計画論 I	農村計画と社会的な背景の有機的な構造について理解する。	2
35748	農村計画論 II		2
35575	保健医療論	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の保健医療サービスの概要について知識をもつ。 ・保健医療サービスの利用者やその家族の視点から求められる医療と福祉の支援について考え構想する力を身につける。 	2
35906	地域経営論 I	自治体や地域コミュニティ・NPO・地域団体等の地域主体の関係について学び、それらが果たす社会的・経済的・文化的な機能を理解する。	2
35907	地域経営論 II		2
35912	コミュニティ・デザイン論 I	公共空間における参加のデザインについて、住民参加の歴史を学ぶ。今日における社会-空間のデザインの課題および解決手法について基礎的な知識を習得する。	2
35913	コミュニティ・デザイン論 II		2
35805	地域居住論	地域生活と居住環境の相互関係の基礎的構造を理解し、居住環境の現状と課題を理解する。	2
35807	地域スポーツ論 I	我が国の地域におけるスポーツの現状を住民の視点から理解する。生涯スポーツ社会の実現について、中央政府と地方政府の政策から理解する。	2
35808	地域スポーツ論 II	地域スポーツ経営学の基礎理論及び地域スポーツの現状と現代的課題を理解する。	2
35850	地域政策論A I	地域政策について、政治学・政策学的観点から体系的に理解することができる。	2
35851	地域政策論A II		2

※開講期については年度により異なる場合があるため、履修を希望する年度の授業時間割表で確認すること。
<https://jinsha-gakusei.w3.kanazawa-u.ac.jp/cm/timetable/>